

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第4区分  
 【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2002-334505(P2002-334505A)

【公開日】平成14年11月22日(2002.11.22)

【出願番号】特願2002-65422(P2002-65422)

【国際特許分類第7版】

G 11 B 17/26

【F I】

G 11 B 17/26

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月16日(2005.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

そして、各回転軸39,40,41,42には、対応するカムピン43,44,45および被押圧ピン46を、それぞれ、第1および第2チャッキングピン31,32がそれぞれ第1および第2ガイド孔27,28の内側端の方向つまり第1のCD8の通路を閉じる方向に移動し、また第3および第4チャッキングピン33,34がそれぞれ第1および第2ガイド縁29,30の内側端の方向つまり第1のCD8の通路を閉じる方向に移動するよう常に常時付勢するスプリング47,48,49,50が設けられている。その場合、2つのスプリング47,48のばね力が他の2つのスプリング49,50のばね力より若干大きく設定されている。したがって、後述するように12cmあるいは8cmの第1のCD8がそれぞれ位置決め部25a,26に当接した正規位置に設定された状態では、2つのスプリング47,48のばね力で第1のCD8は位置決め部25a,26に当接した状態に付勢されて維持され、正規位置が保持されるようになっている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

更に、第1チャッキング制御部材51はスプリング56のばね力で図5(b)において常時時計方向に付勢されており、この第1チャッキング制御部材51の他の外力が加えられないときは、図5(a)および(b)に示す状態、つまり第1および第2チャッキングピン31,32がそれぞれ第1および第2ガイド孔27,28の内側端に位置するとともに第3および第4チャッキングピン33,34がそれぞれ第1および第2ガイド縁29,30の内側端にほぼ位置して、第1のCD8の通路を最も閉じた位置に設定されるようになっている。なお、スプリング56に代えてスプリング47,48,49,50の力を利用することもできる。その場合は、スプリング56は不要となり、部品店のぬうを削減でき、コストを低減できる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0038】**

また、第1チャッキング制御部材51は後述するように第1ラックスライダ79により力が加えられて、図5(b)において反時計方向にスプリング56のばね力に抗して回転すると、各カムピン43,44,45がガイドされるので、第1ないし第3ピン支持板35,36,37がそれぞれ回転し、第1ないし第3チャッキングピン31,32,33がそれぞれ対応する第1および第2ガイド孔27,28の外側端、第1ガイド縁29の外側端の方へ向かって、つまり第1のCD8の通路を開く方向にこれらの第1および第2ガイド孔27,28、第1ガイド縁29にガイドされて移動するようになっている。

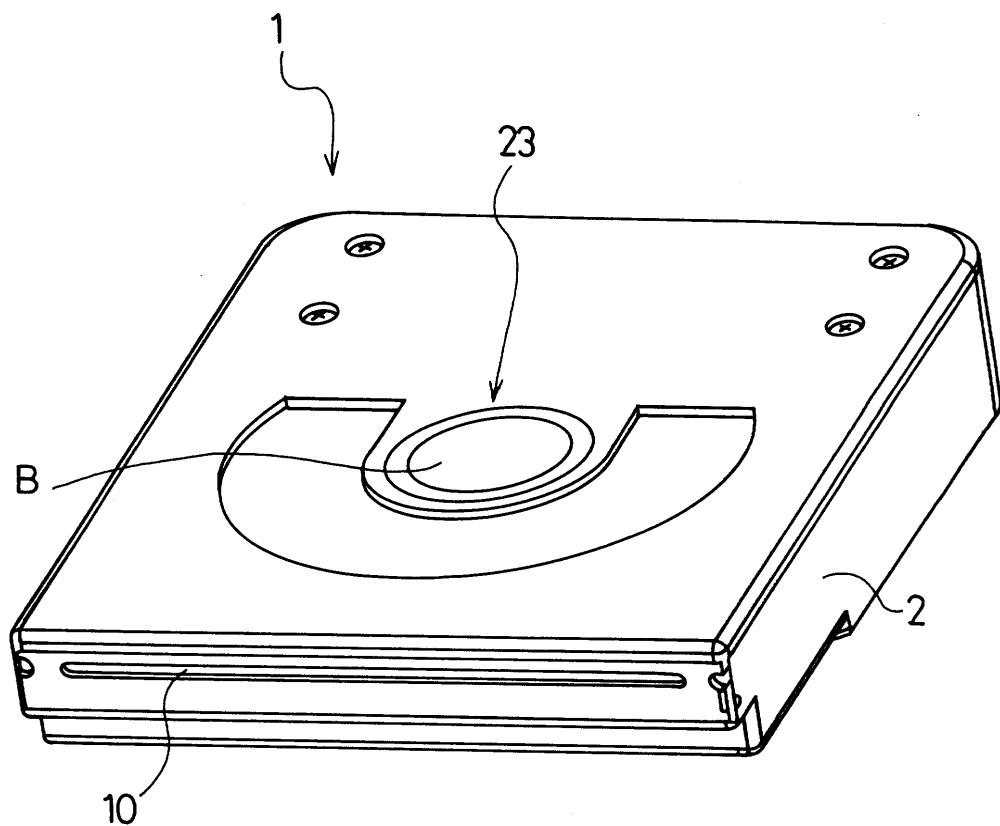
なお、第1チャッキング制御部材51はこのような回転式に代えて、スライド式のスライダを用いることもできる。

**【手続補正4】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0091****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0091】**

また、第1ラックスライダ79の移動により、押圧部材85の端85aが第1チャッキング制御部材51の被押圧ピン51bを押すので、第1チャッキング制御部材51が回転する。これにより、チャッキングアーム35,36,37,38が回転し、第1ないし第4チャッキングピン31,32,33,34が図18(a)のCD待機位置となる。

**【手続補正5】****【補正対象書類名】図面****【補正対象項目名】図24****【補正方法】変更****【補正の内容】**

【図24】



【手続補正6】

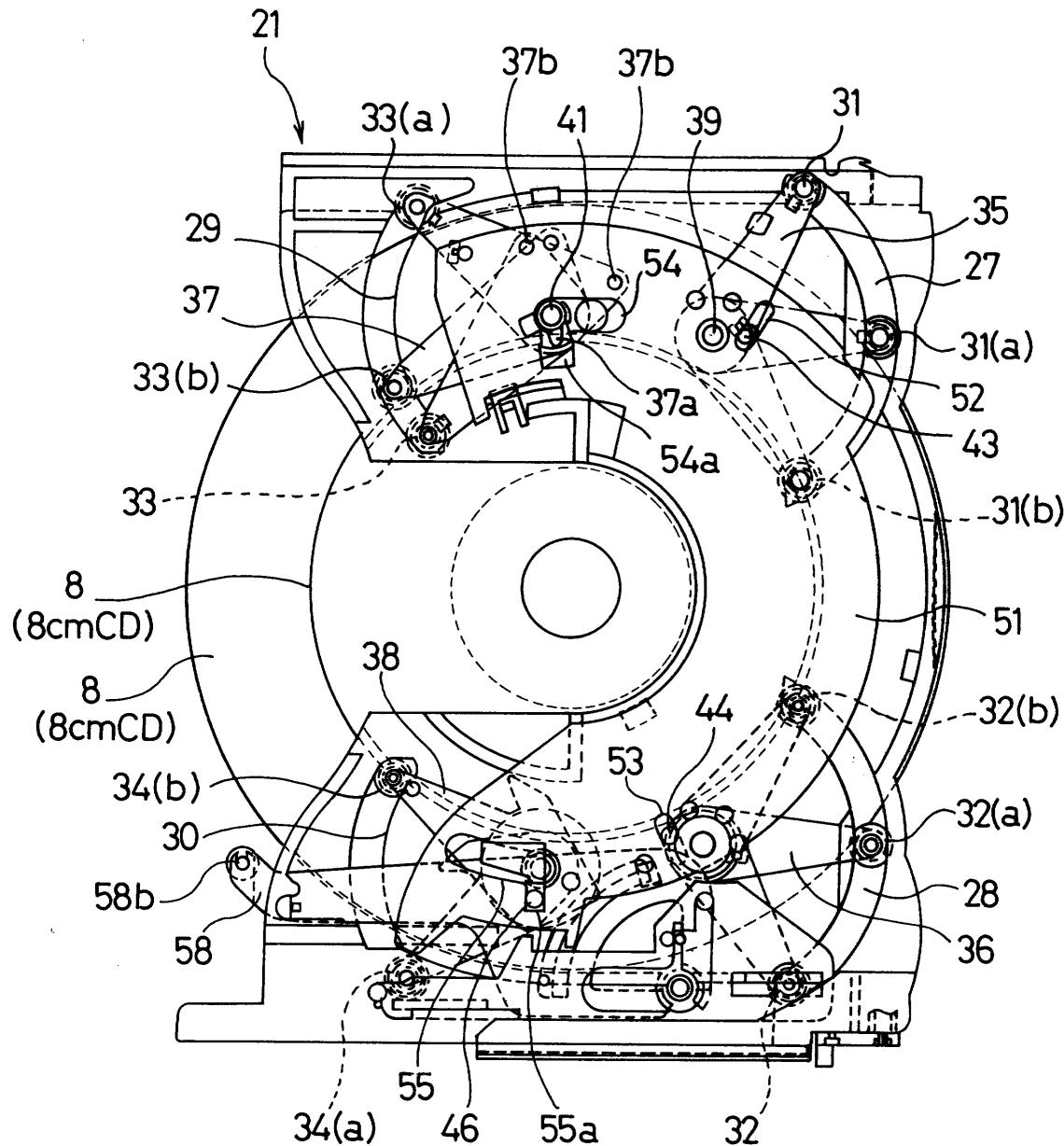
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図25

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図25】



【手続補正7】

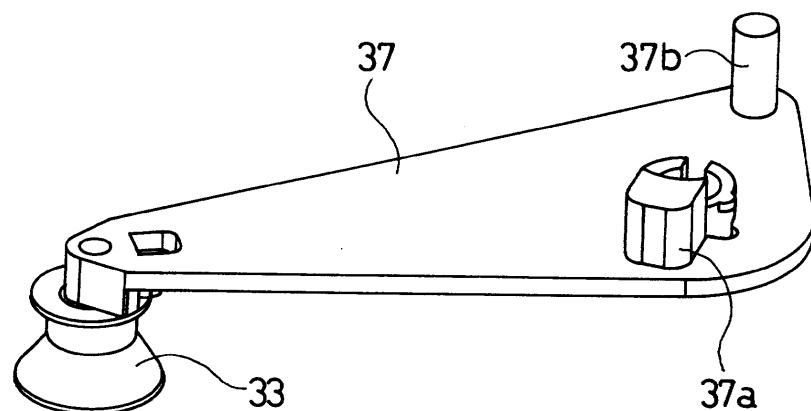
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図26

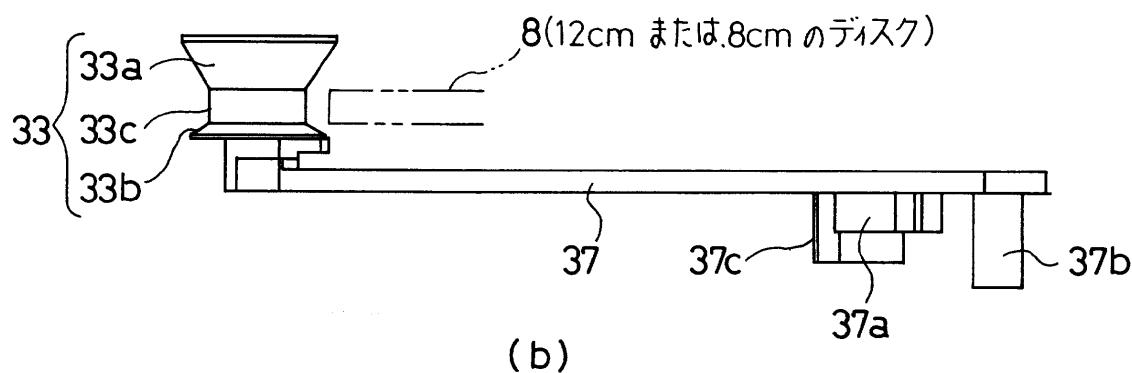
【補正方法】変更

【補正の内容】

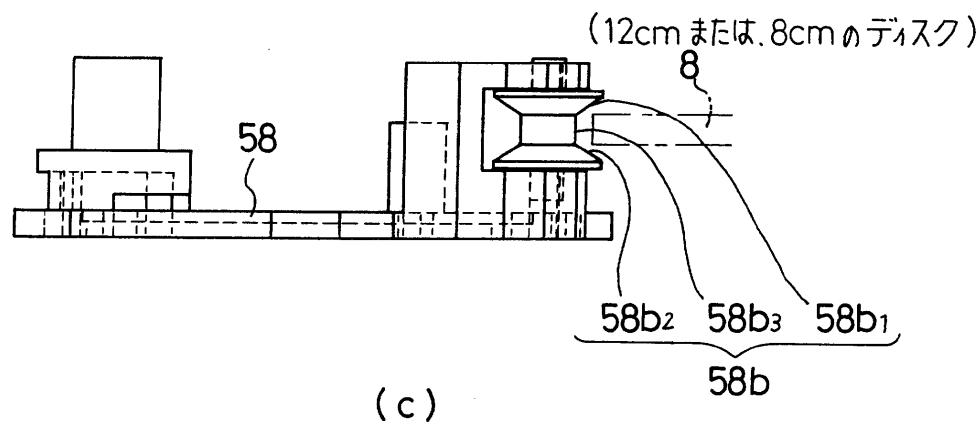
【図26】



(a)



(b)



(c)

【手続補正8】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図27

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図27】

